

## 第2部 猿田Ⅱ遺跡の調査

---

杉山晋作  
志村 哲  
日高 慎  
荻原 禎  
伝田郁夫  
山田俊輔  
今村峯雄  
辻誠一郎

## 例 言

1. 第2部は、埴輪製作遺跡を中心とした猿田Ⅱ遺跡各所の発掘調査報告である。
2. 各報文の担当者は、目次と文末に記した。
3. 報文中の挿図や表の全体的とりまとめは、山田俊輔・荻原 禎が行なった。
4. 分析・考察の挿図や表の作成は各執筆者が担当した。
5. 調査現場での遺構写真は杉山晋作が、埴輪などの出土遺物写真は勝田徹（国立歴史民俗博物館）が中心となって撮影したものである。
6. 猿田Ⅱ遺跡の発掘調査による出土遺物および図・写真などの関連記録は、国立歴史民俗博物館にて、保管している。

# 国立歴史民俗博物館研究報告 第120集

## 〔共同研究〕歴史資料の多角化と総合化

### 第2部目次

#### 例言

#### 第2部 猿田Ⅱ遺跡の調査

第1章 調査の契機と経緯 .....	杉山晋作	291
第2章 遺跡の地理的歴史的環境 .....	志村 哲	293
第1節 地理的環境 .....	志村 哲	293
第2節 歴史的環境 .....	志村 哲	294
第3章 調査区の概要と調査経過 .....	荻原 禎	299
第4章 検出遺構と遺物		
第1節 A区の遺構と遺物 .....	杉山晋作	303
(1) A区1トレンチ		
遺構 .....	杉山晋作	304
円筒埴輪 .....	荻原 禎	304
(2) A区3トレンチ		
遺構 .....	杉山晋作	304
円筒埴輪 .....	荻原 禎	306
(3) A区2・4・5トレンチ		
遺構 .....	杉山晋作	306
円筒埴輪 .....	荻原 禎	312
形象埴輪 .....	伝田郁夫	321
(4) A区6トレンチ		
遺構 .....	杉山晋作	334
円筒埴輪 .....	荻原 禎	334
(5) A区7トレンチ .....	杉山晋作	336
第2節 B区の遺構 .....	杉山晋作	338
(1) B区西トレンチ .....	杉山晋作	338
(2) B区東トレンチ .....	杉山晋作	339
第3節 C・D区の遺構と遺物		
(1) D区窯跡群の概観 .....	日高 慎	341
(2) D区1号窯		
D区1号窯の構造と遺物の出土状況 .....	日高 慎	341
円筒埴輪 .....	山田俊輔	347
(3) D区2号窯		
D区2号窯の構造と遺物の出土状況 .....	日高 慎	349
円筒埴輪 .....	山田俊輔	354

形象埴輪 .....	日高 慎	366
(4) D区3号窯 .....	日高 慎	366
(5) D区4号窯		
D区4号窯の構造と遺物の出土状況 .....	日高 慎	366
円筒埴輪 .....	山田俊輔	369
(6) C区の概観 .....	山田俊輔	369
(7) C区南2トレンチ .....	山田俊輔	370
(8) C区南トレンチの遺構と遺物 .....	山田俊輔	370
(9) C区1トレンチ		
遺構 .....	山田俊輔	370
円筒埴輪 .....	山田俊輔	371
形象埴輪 .....	日高 慎	372
(10) C区東トレンチ		
遺構 .....	山田俊輔	377
円筒埴輪 .....	山田俊輔	379
形象埴輪 .....	日高 慎	397
(11) C区北2トレンチ		
遺構 .....	山田俊輔	405
円筒埴輪 .....	山田俊輔	409
形象埴輪 .....	日高 慎	412
第4節 平井地区8号古墳の測量調査 .....	伝田郁夫	441
第5章 自然科学的分析結果		
第1節 埴輪の胎土 .....	杉山晋作	445
第2節 炭化物の樹種 .....	辻誠一郎・杉山晋作	446
第3節 炭化物の年代測定 .....	今村峯雄・杉山晋作	447
第6章 まとめ		
第1節 円筒埴輪 .....	山田俊輔	449
第2節 猿田Ⅱ遺跡出土の馬形埴輪の馬装と家形埴輪の構造 .....	日高 慎	458
第3節 猿田埴輪製作遺跡の想定範囲 .....	杉山晋作	466
第4節 藤岡産埴輪の供給について .....	志村 哲	468

第2部 図版目次

Plate 1	1. A区3トレンチ周溝及び礫群検出状況	483
	2. A区3トレンチ周溝断面	483
	3. A区4・5トレンチ周溝及び埴輪検出状況	483
Plate 2	1. A区4・5トレンチ周溝完掘状況	484
	2. A区4・5トレンチ周溝断面及び粘土採掘坑	484
	3. A区6トレンチ周溝検出状況	484
Plate 3	猿田埴輪窯（西より望む）	485
Plate 4	1. D区窯群検出状況	486
	2. D区窯群埴輪出土状況	486
	3. D区窯群完掘状況	486
Plate 5	1. D区1号窯縦断面	487
	2. D区1号窯埴輪出土状況	487
	3. D区1号窯完掘状況	487
Plate 6	1. D区2号窯縦断面（1）	488
	2. D区2号窯BB`横断面	488
	3. D区2号窯CC`横断面	488
Plate 7	1. D区2号窯埴輪出土状況（1）	489
	2. D区2号窯埴輪出土状況（2）	489
	3. D区2号窯縦断面（2）	489
Plate 8	1. D区3号窯完掘状況	490
	2. D区4号窯埴輪出土状況	490
	3. D区4号窯完掘状況	490
Plate 9	1. C区東トレンチ埴輪出土状況	491
	2. C区東トレンチGG`横断面	491
	3. C区東トレンチFF`横断面	491
Plate10	1. C区東トレンチEE`横断面	492
	2. C区東トレンチ旧表土面	492
	3. C区東トレンチ馬形埴輪（170・171・178など）出土状況	492
Plate11	1. C区北2トレンチE層群上面礫群検出状況	493
	2. C区北2トレンチ土層堆積状況	493
	3. C区北2トレンチ南東隅埴輪集積	493
Plate12	1. 平井地区8号古墳全景	494
	2. A区南崖面の埴輪窯	494
Plate13	A区1・3トレンチ出土円筒埴輪	495

	A区2・4・5トレンチ出土円筒埴輪	495
Plate14	A区2・4・5トレンチ出土円筒・朝顔形埴輪	496
Plate15	A区2・4・5トレンチ出土形象埴輪	497
Plate16	D区1号窯出土円筒埴輪	498
Plate17	D区2号窯出土円筒埴輪	499
Plate18	D区2号窯出土朝顔形・形象埴輪 D区4号窯出土円筒埴輪	500
Plate19	C区1・2トレンチ出土円筒・朝顔形埴輪	501
	C区1トレンチ出土形象埴輪	501
Plate20	C区東トレンチII層群出土馬形埴輪	502
Plate21	C区東トレンチIV層群出土円筒埴輪	503
	C区東トレンチII・IV層群出土円筒・朝顔形埴輪	503
Plate22	C区東トレンチIV・V層群出土形象埴輪	504
Plate23	C区東トレンチV層群出土円筒埴輪	505
	C区東トレンチ上層出土円筒・朝顔形埴輪	505
Plate24	C区東トレンチ上層出土形象埴輪	506
	C区北2トレンチA・B層群出土円筒・朝顔形・馬形埴輪	506
Plate25	C区北2トレンチC・D層群出土円筒埴輪	507
	C区北2トレンチD層群出土円筒・朝顔形埴輪	507
Plate26	C区北2トレンチD層群出土円筒・形象埴輪	508
Plate27	C区北2トレンチE層群出土円筒埴輪	509
	C区北2トレンチE層群出土円筒・朝顔形・形象埴輪	509
Plate28	C区北2トレンチE層群出土円筒・形象埴輪	510
	C区北2トレンチF層群出土円筒・形象埴輪	510
Plate29	C区北2トレンチ上層出土円筒埴輪	511
	C区北2トレンチ上層出土円筒・朝顔形・形象埴輪	511
Plate30	炭化物の樹種(1)	512
Plate31	炭化物の樹種(2)	513

## 第2部 挿図目次

第1図	猿田Ⅱ遺跡の位置	290
第2図	遺構探査と検出遺構	292
第3図	藤岡市周辺の地形図	293
第4図	古墳分布図	295
第5図	猿田Ⅱ遺跡 調査区配置図	300
第6図	A区 トレンチ配置図	303
第7図	A区1トレンチ 平面・断面図	304
第8図	A区1トレンチ出土円筒埴輪	305
第9図	A区3トレンチ 平面・断面図	306
第10図	A区3トレンチ出土円筒埴輪	307
第11図	A区2・4・5トレンチ 平面図	308
第12図	A区2・4・5トレンチ 断面図(1)	309
第13図	A区2・4・5トレンチ 断面図(2)	310
第14図	A区2・4・5トレンチ 埴輪分布図	311
第15図	A区2・4・5トレンチ出土円筒埴輪(1)	313
第16図	A区2・4・5トレンチ出土円筒埴輪(2)	314
第17図	A区2・4・5トレンチ出土円筒埴輪(3)	315
第18図	A区2・4・5トレンチ出土円筒埴輪(4)	316
第19図	A区2・4・5トレンチ出土円筒埴輪(5)	318
第20図	A区2・4・5トレンチ出土円筒埴輪(6)	319
第21図	A区2・4・5トレンチ出土円筒埴輪(7)	320
第22図	A区2・4・5トレンチ出土朝顔形埴輪	321
第23図	A区2・4・5トレンチ出土形象埴輪(1)	328
第24図	A区2・4・5トレンチ出土形象埴輪(2)	329
第25図	A区2・4・5トレンチ出土形象埴輪(3)	330
第26図	A区2・4・5トレンチ出土形象埴輪(4)	331
第27図	A区6トレンチ 平面・断面図	334
第28図	A区6トレンチ出土円筒埴輪	335
第29図	A区7トレンチ 平面・断面図	336
第30図	A区出土円筒埴輪ハケメ集成	337
第31図	B区 トレンチ配置図	338
第32図	B区西トレンチ 断面図	339
第33図	B区東トレンチ 断面図	340
第34図	C・D区 トレンチ配置図	342

第 35 図	D 区 1 号窯 埴輪出土状況・平面図	343
第 36 図	D 区 1 号窯 断面図	344
第 37 図	D 区 1 号窯出土円筒埴輪 (1)	345
第 38 図	D 区 1 号窯出土円筒埴輪 (2)	346
第 39 図	D 区 1 号窯出土円筒埴輪 (3)	347
第 40 図	D 区 2 号窯 埴輪出土状況図	350
第 41 図	D 区 2 号窯 平面図	351
第 42 図	D 区 2 号窯 断面図	352
第 43 図	D 区 2 号窯出土円筒埴輪 (1)	355
第 44 図	D 区 2 号窯出土円筒埴輪 (2)	356
第 45 図	D 区 2 号窯出土円筒埴輪 (3)	357
第 46 図	D 区 2 号窯出土円筒埴輪 (4)	358
第 47 図	D 区 2 号窯出土円筒埴輪 (5)	359
第 48 図	D 区 2 号窯出土円筒埴輪 (6)	360
第 49 図	D 区 2 号窯出土円筒・朝顔形埴輪	361
第 50 図	D 区 2 号窯出土朝顔形埴輪	362
第 51 図	D 区 2 号窯出土形象埴輪	367
第 52 図	D 区 3 号窯 平面・断面図	368
第 53 図	D 区 4 号窯 平面・断面図	368
第 54 図	D 区 4 号窯出土円筒埴輪	369
第 55 図	C 区南 2 トレンチ 断面図	370
第 56 図	C 区南 トレンチ 断面図	371
第 57 図	C 区南 トレンチ出土円筒埴輪	371
第 58 図	C 区 1 トレンチ 断面図	372
第 59 図	C 区 1 トレンチ出土円筒埴輪	373
第 60 図	C 区 1 トレンチ出土円筒・朝顔形埴輪	375
第 61 図	C 区 1 トレンチ出土形象埴輪	376
第 62 図	窯操業前の旧表土面等高線図	378
第 63 図	C 区東 トレンチ 断面図	380
第 64 図	C 区東 トレンチ 埴輪分布図	382
第 65 図	C 区東 トレンチ II 層群出土円筒埴輪	383
第 66 図	C 区東 トレンチ II 層群出土形象埴輪	383
第 67 図	C 区東 トレンチ III 層群出土馬形埴輪 (1)	384
第 68 図	C 区東 トレンチ III 層群出土馬形埴輪 (2)	385
第 69 図	C 区東 トレンチ III 層群出土馬形埴輪 (3)	386



第70図	C区東トレンチⅢ層群出土形象埴輪	387
第71図	C区東トレンチⅣ層群出土円筒埴輪(1)	388
第72図	C区東トレンチⅣ層群出土円筒埴輪(2)	389
第73図	C区東トレンチⅣ層群出土円筒・朝顔形埴輪	390
第74図	C区東トレンチⅣ層群出土馬形埴輪	391
第75図	C区東トレンチⅣ層群出土形象埴輪	392
第76図	C区東トレンチⅤ層群出土円筒埴輪	398
第77図	C区東トレンチⅤ層群出土形象埴輪	399
第78図	C区東トレンチ上層出土円筒・朝顔形埴輪	400
第79図	C区東トレンチ上層出土形象埴輪(1)	401
第80図	C区東トレンチ上層出土形象埴輪(2)	402
第81図	C区北2トレンチ 断面図	406
第82図	C区北2トレンチ 埴輪分布図	408
第83図	C区北2トレンチA層群出土円筒埴輪	410
第84図	C区北2トレンチA層群出土形象埴輪	410
第85図	C区北2トレンチB層群出土円筒埴輪	411
第86図	C区北2トレンチB層群出土形象埴輪	411
第87図	C区北2トレンチC層群出土円筒埴輪	412
第88図	C区北2トレンチD層群出土円筒埴輪(1)	413
第89図	C区北2トレンチD層群出土円筒埴輪(2)	414
第90図	C区北2トレンチD層群出土円筒埴輪(3)	415
第91図	C区北2トレンチD層群出土円筒・朝顔形埴輪	416
第92図	C区北2トレンチD層群出土家形埴輪	417
第93図	C区北2トレンチD層群出土形象埴輪	418
第94図	C区北2トレンチD層群出土盾形埴輪	419
第95図	C区北2トレンチE層群出土円筒埴輪	427
第96図	C区北2トレンチE層群出土円筒・朝顔形埴輪	428
第97図	C区北2トレンチE層群出土家形埴輪	429
第98図	C区北2トレンチE層群出土形象埴輪	430
第99図	C区北2トレンチF層群出土円筒埴輪	431
第100図	C区北2トレンチF層群出土形象埴輪	432
第101図	C区北2トレンチ上層出土円筒埴輪	433
第102図	C区北2トレンチ上層出土円筒・朝顔形埴輪	434
第103図	C区北2トレンチ出土形象埴輪	435
第104図	C・D区出土埴輪ハケメ集成(1)	439

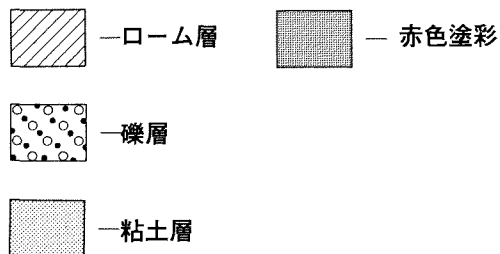
第 105 図	C・D区出土埴輪ハケメ集成(2)	440
第 106 図	平井地区 8号古墳 墳丘測量図	442
第 107 図	平井地区 8号古墳採集円筒・形象埴輪	443
第 108 図	AMS法による放射性炭素年代測定結果	448
第 109 図	猿田埴輪窯出土円筒埴輪の諸類(1)	450
第 110 図	猿田埴輪窯出土円筒埴輪の諸類(2)	451
第 111 図	猿田埴輪窯における円筒埴輪の変遷	453
第 112 図	小型円筒埴輪の変遷	454
第 113 図	下方層群の馬装と類例	460
第 114 図	上方層群の馬装と類例	461
第 115 図	猿田Ⅱ遺跡の家形埴輪と類例(1)	463
第 116 図	猿田Ⅱ遺跡の家形埴輪と類例(2)	464
第 117 図	A区 2・4・5 トレンチ西側周溝内出土の土器 A区南崖面埴輪窯採集の埴輪	466
第 118 図	結晶片岩と海綿骨針化石分布図	468
第 119 図	河川礫岩石分布図	469
第 120 図	藤岡産埴輪供給先分布図	471
第 121 図	藤岡産円筒埴輪編年表(1)	474
第 122 図	藤岡産円筒埴輪編年表(2)	475
第 123 図	突帯成形(1)	476
第 124 図	突帯成形(2)	477

## 第2部 表目次

第1表	遺跡分布一覧表	296
第2表	A区1トレンチの円筒埴輪	305
第3表	A区3トレンチの円筒埴輪	307
第4表	A区2・4・5トレンチの円筒埴輪	322
第5表	A区2・4・5トレンチの形象埴輪	332
第6表	A区6トレンチの円筒埴輪	335
第7表	D区1号窯の円筒埴輪	348
第8表	D区2号窯の円筒埴輪	363
第9表	D区2号窯の形象埴輪	367
第10表	D区4号窯の円筒埴輪	369
第11表	C区南トレンチの円筒埴輪	370
第12表	C区1トレンチの円筒埴輪	374
第13表	C区1トレンチの形象埴輪	377
第14表	C区東トレンチの円筒埴輪	393
第15表	C区東トレンチの形象埴輪	403
第16表	C区北2トレンチの円筒埴輪	419
第17表	C区北2トレンチの形象埴輪	436
第18表	平井地区8号古墳採集円筒・形象埴輪	443
第19表	ハケメと埴輪の対応	456
第20表	馬装の特徴	459
第21表	藤岡産埴輪の供給先主要古墳一覧表	472

## 第2部 凡例

- 1 本書における北方位は、磁北を示す。
- 2 本書の挿図縮尺は、遺構については1/60を基本として適宜理解しやすい大きさに変えた。遺物については1/4とした。
- 3 掲載した地形図は、国土地理院発行「富岡」「高崎」5万分の1、「藤岡」2万5千分の1及び藤岡市「都市計画区域図」を使用して作成した。
- 4 本書の挿図で使用したトーンは以下のことを示している。



- 5 トレンチ断面図の層中にあるKは攪乱層であることを示す。
- 6 C区の各トレンチ断面図中に表示した平面図は断面図の位置を示すためであるので、縮小している。したがって、スケールは断面図のみに対応する。
- 7 C区の各埴輪実測図中にある断面図はトーンのかかった層がその埴輪の出土層であることを示す。したがって、スケールは埴輪のみに対応する。

## 〔観察表凡例〕

### 焼成

- 1：良好
- 2：普通
- 3：ややあまい
- 4：あまい

### 胎土

基本的な鉱物組成である長石・石英・片岩の量によって三群にわけ、さらに角閃石・海綿骨針の有無によって小区分し、以下の記号を用いてA1（長石・石英・片岩を多く含み、角閃石を含むもの）のように示した。なお、角閃石・海綿骨針は多く認められるものではなく、客体的に存在するものであることを付記しておく。

- A：長石，石英，片岩を多く含むもの。
- B：長石，石英，片岩を少量含むもの。
- C：長石，石英，片岩をわずかに含むもの。

- 1. 角閃石を含むもの
- 2. 海綿骨針を含むもの
- 3. 角閃石・海綿骨針を含むもの

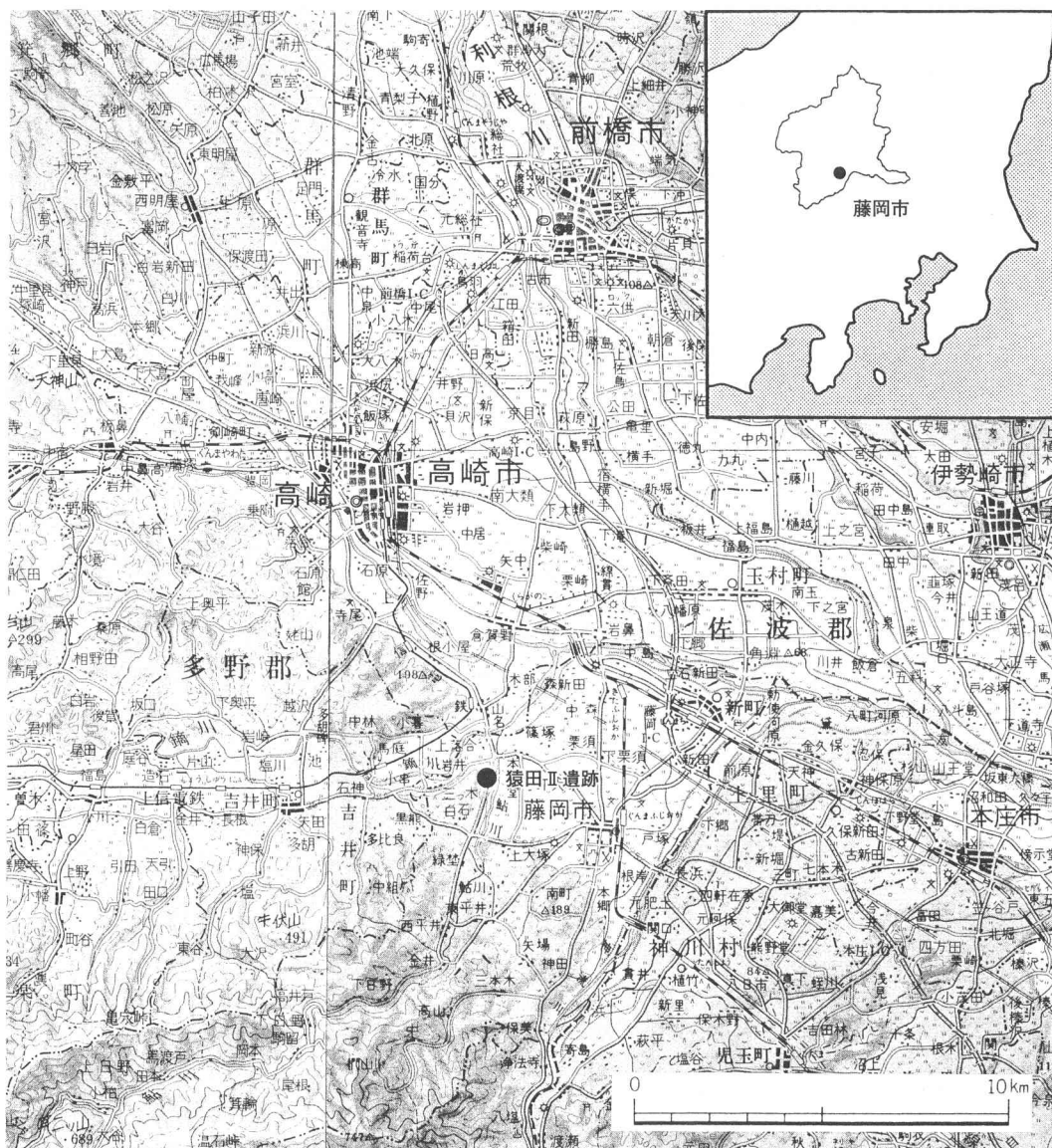
### 色調

色調は小山正忠・竹原透雄編 1993『新版 標準土色帖』（日本色研事業株式会社）により、以下の分類番号で示した。

- 1. 暗灰色 2. 黒褐色 3. 灰褐色 4. 暗赤褐色 5. 赤褐色 6. 橙色
- 7. 浅黄色 8. 黄灰色 9. 灰白色

### ハケメ

後掲のハケメ集成の番号，記号に対応する。なお，ハケメ集成の拓影は，工具の進行方向が図の下方から上方となるように示してある。



第1図 猿田II遺跡の位置 (S=1/200000)